

函 教 文

令和5年(2023年)5月2日

報道機関各位

函館市教育委員会生涯学習部
文化財課長 木村 元子
(公印省略)

地学協働学習フォーラム『世界遺産・函館市「垣ノ島遺跡」・千歳市「キウス周堤墓群」の縄文に学ぶ』について（依頼）

このことについて、以下のとおり実施するので、取材および報道方よろしく
お願い申し上げます。

記

- 1 実施日時
令和5年5月20日（土）13：30～15：00
- 2 実施場所
函館市白尻町416 垣ノ島遺跡管理棟
(Zoom meetingにより参加)
- 3 主催
練成会グループ，函館市教育委員会，千歳市教育委員会
- 4 実施内容
別添「実施要項」をご参照ください。

(連絡先)

生涯学習部文化財課
担当：吉田・小塚
(電話 0138-21-3563)

地学協働学習フォーラム

『世界遺産・函館市「垣ノ島遺跡」・千歳市「キウス周堤墓群」の縄文に学ぶ』実施要項

1. 実施目的

- ①2021 世界遺産登録こそ「北海道の資源価値」の再認識、ポストコロナをみすえ全国・全世界へ発信していく機会としていく。
- ②各自治体（教育委員会）で観光資源化の取組みと地域創生の試みを実現していく。
・三内丸山遺跡は年間 20 万から 30 万の見学訪問者、吉野ヶ里遺跡は年間 80 万人ほどで約 8 億円もの経済効果があると試算されています。
- ③歴史的・考古学的価値の再検討・再発見の機会として活用していく。
・「世界遺産登録」という事実だけでも歴史的・考古学的価値＋学術的価値は十分かと思われるが、イベントを機にその価値の再検討を通じた上乘せが可能です。
- ④教育的価値の確認と教育現場での資料採用機会としていく
・教材及び教育内容への反映（社会科副教材としての可能性を検討したい）
・探究学習に組み込み、ビデオ学習か現地視察学習として今後も取り組んでいく
・「世界遺産登録」というホットなタイミングを活かし、且つ北海道の魅力を教育の場面で再認識させ、同時に全国（世界）に発信させるためにも取り組みたい！

2. 実施概要

(1)実施事項

- ①日時：5月20日（土）午後 1:30～3:00
- ②場所：函館市白尻町 416 垣ノ島遺跡 管理棟
千歳市東雲町 2 丁目 34 番地 千歳市教育委員会庁舎内
（他、千歳市埋蔵文化財センター施設内遺跡も含む）
- ③主催：練成会グループ＋千歳市教育委員会＋函館市教育委員会（三者共同開催）
（後援：渡島教育局・石狩教育局・NPO 法人ほっかいどう学推進フォーラム）
- ④参加者（敬称略）
函館市教育委員会推薦の南茅部高校生
千歳市教育委員会推薦の千歳市富丘中学生
各教育委員会：函館市生涯学習部文化財課課長 木村元子
千歳市埋蔵文化財センター長 久保田健司
千歳市埋蔵文化財センター係長 直江康雄
練成会グループ 塾長 今村明広
練成会グループ企画開発部 部長 阿部不二雄
函館市教育委員会 教育長 藤井壽夫（予定）
千歳市教育委員会 教育部長 磯部進一

⑤全道中継ズームにて発信（二次元中継）

- ・申込受付（千歳市 HP にてズーム参加の受付）
 - 練成会が Zoom ミーティングを作成（ホスト）
 - 千歳市が自治体支援システム（ハープ）で応募フォームを作成
 - QR コードを共有し、各市町の HP、チラシ等の周知資料に掲載
 - 申込集約は電子システム内で自動的に行われる。
 - ID、パスワードを電子システムの自動返信メールで通知（申込即時）

⑥全道告知及び周知徹底の募集ツール

- ・各管内告知は渡島・石狩教育局からの通知（HP）
- ・各市内告知は函館市教育委員会・千歳市教育委員会からの通知
- ・募集ツール（チラシ）は練成会作成（配布 or 告知は練成会担当）

⑦後援：北海道教育庁渡島教育局・石狩教育局

NPO 法人ほっかいどう学推進フォーラム

(2)実施内容（案） Zoom ホスト・司会：練成会グループ

①実施シナリオの概要

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 1) 開会宣言（司会挨拶） | 5 分 |
| 本日の流れ、参加者（発表者）紹介、諸注意 | |
| 2) 主催者代表挨拶（函館市教育委員会教育長） | 5 分 |
| 実施の経緯、本日のイベントの意義など | |
| 3) 千歳市キウス周堤墓群の紹介とその意義 | 25 分 |
| 千歳市教委推薦の富丘中学生＋センター長 | |
| 4) 函館市垣ノ島遺跡の紹介とその意義 | 25 分 |
| 函館市教委推薦の南茅部高校生 | |
| 5) 各遺跡紹介の中高生たちの「意見交換」 | 各 5 分 |
| ※事前に質問事項は共有し、その答えも用意されている | |
| 6) 各遺跡紹介の子供たちの発表を聞いて（感想・評価） | 各 3 分 |
| ・函館市教育委員会生涯学習部文化財課長 | |
| ・千歳市教育委員会埋蔵文化財センター長 | |
| 7) 主催者を代表して総括（千歳市教育委員会教育部長） | 5 分 |
| 8) 主催者閉会の挨拶（練成会グループ塾長） | 3 分 |
| 9) 閉会の言葉 | |



現地の小・中・高生が
縄文を全道で紹介!!

太平洋を
一望する
広大な遺跡!

キウスの
目の前には
縄文時代
沼があった!

函館市 垣ノ島遺跡

千歳市 キウス周堤墓群

世界最古の
漆工芸品なども
発見されました!

縄文時代に
つくられたお墓と
しては日本最大級
だったんだ!

地学協働学習フォーラム

世界
遺産

函館市「垣ノ島遺跡」 千歳市「キウス周堤墓群」

の縄文
に学ぶ

未来を担う子どもたちのために豊文化を創造する
練成会グループ

函館市
HAKODATE

千歳市
City of Chitose

参加費無料

—お申し込み締切—

2023.5.17.(水)

2023.5/20 土 13:30 ~ 15:00

形式：Zoom meeting によるオンライン開催

対象：中学生・高校生 (小学生高学年も可) および学校教員

定員：先着300名

主催：練成会グループ + 函館市教育委員会 + 千歳市教育委員会

このほか
興味のある方も
ぜひどうぞ!!

参加申込 ▶



専用フォーム (<https://www.harp.lg.jp/gzbsr1E>) からお申し込みください。
申込完了後に送信されるメールで Zoom meeting のID・パスワードをお知らせします。

プログラム

13:30~13:40

◎ 開会のあいさつ

練成会グループ 阿部 不二雄

13:40~13:45

◎ 主催者代表あいさつ

函館市 教育委員会 教育長 藤井 寿夫

13:45~14:45

◎ 遺跡と地元に関する歴史について

【演題】『わたしたちのまちの世界遺産』

函館市 垣ノ島遺跡 のデジタルコンテンツの紹介 (南茅部高校の生徒)
千歳市 キウス周堤墓群 の紹介とその意義 (千歳市富丘中学校の生徒)

◎ 中高生たちの意見交換

現地の中高生が
オンライン出演!!



垣ノ島遺跡 出土した土器や石器

14:45~14:50

◎ 子どもたちの発表を聞いて

函館市教育委員会 生涯学習部文化財課 課長 木村 元子
千歳市埋蔵文化財センター センター長 久保田 健司

14:50~14:55

◎ 主催者からのまとめ

千歳市教育委員会 教育部長 磯部 進一

14:55~15:00

◎ 閉会のあいさつ

練成会グループ 塾長 今村 明広



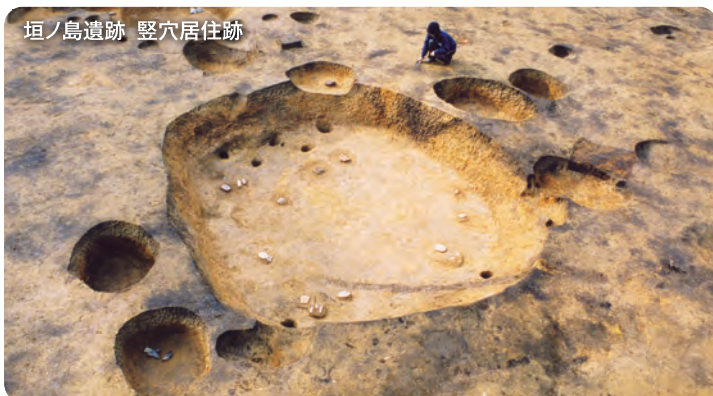
キウス周堤墓群
4号周堤墓外縁部から出土した石棒



垣ノ島遺跡 上空から見た遺跡群



キウス周堤墓群 1号周堤墓から出土した土器



垣ノ島遺跡 竪穴居住跡



千歳市埋蔵文化財センターのキウス周堤墓群に関する展示

デジタルコンテンツから紹介

※出典：JOMON ARCHIVES (千歳市・函館市教育委員会所蔵)

【主催】練成会グループ／函館市教育委員会／千歳市教育委員会

【後援】渡島教育局／石狩教育局／認定NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム

